

SEMINAR HOUSE NEWS NO.204

セミナーハウス・ニュース No.204 / 2026年2月9日発行

出会いの丘へようこそ
大学セミナーハウス
INTER-UNIVERSITY SEMINAR HOUSE

おかげさまで60周年

「出会いの丘学長懇談会2025」 開催しました

法人ニュース

理事会・運営委員会報告

宿泊事業報告

利用者別宿泊利用実績
大学ゼミ関連利用実績

セミナー事業報告

2025年度主催セミナー実施報告
2026年度主催セミナー一覧

留学生支援事業報告

留学生会館
留学生論文コンクール

「留学生論文コンクール2025」 審査結果を発表

『出会いの丘学長懇談会2025』を開催しました

昨年度に続く第2回目の取り組みとして、全国の大学学長を対象とした『出会いの丘学長懇談会2025』を11月28、29日の2日間にわたり開催しました。“本音で語り本気で動く”という本会の趣旨のもと終始活発に話し合いがされ、大変熱のこもった会となりました。

テーマ：大学経営の現状と課題 ～本音で語り本気で動く

主催：公益財団法人大学セミナーハウス

日時：2025年11月28日(金)～11月29日(土)

会場：大学セミナーハウス 参加者：19名

※13大学、4団体（学長、理事長、副学長、法人理事）

3名の先生方にご講演をいただき、3名の先生方をパネリストとしてパネルディスカッションを実施しました。

【講演Ⅰ】建学の精神を未来につなぐ

北里大学学長 砂塚 敏明

【講演Ⅱ】建学の精神と学生募集のはざま

仙台白百合女子大学 学長 加藤 美紀

【講演Ⅲ】追手門学院大学「第二の開学」とこれからの高等教育

追手門学院大学 学長 真銅 正宏

【パネルディスカッション】

大学経営の現状と課題～学生募集に焦点を当てて～

パネリスト：共愛学園前橋国際大学 学長 大森 昭生

追手門学院大学 学長 真銅 正宏

関西国際大学 学長 濱名 篤

モデレーター：山本 真一

講演に対する質疑応答、グループごとのトークセッション、およびパネルディスカッションが行われました。参加者に加え、講師、懇談会の実行委員も参加し、「本音」の討議が交わされました。アンケートには「ネガティブ情報を含め率直にお話くださり非常に参考になった」「時間が長く取られていて、フロアからの質問にしっかりお答えをいただけたのは懇談会らしくて良かった」等の感想をいただきました。

詳細▶



倉郷美化清掃会を行いました

12月7日(日)冬の訪れを感じる早朝、大学セミナーハウス職員、倉郷のみなさん、及び幼体連スポーツクラブの子供達50名が参加して倉郷に向かう道路の枯葉集め、草刈り、ゴミ拾い清掃にご協力いただきました。幼体連スポーツクラブのみなさんには、夏と冬に行われる清掃会に、毎回参加いただきとても感謝しています。今年の酷暑の中、7月にもご参加いただきました。

皆さん、ご協力いただきありがとうございました。そして早朝からの作業、本当にお疲れ様でした。



留学生論文コンクール審査結果

2025年度留学生論文コンクールを実施しました。29の大学、16の国と地域から54名の留学生の皆さんに応募いただきました。審査の結果下記の皆さんに各賞が授与されました。今回のテーマは、「留学体験を通して発見した新たな目標」。様々な視点の論文が集まりました。

金賞 ・新潟大学 薛 雪氏 (中国)

「日中の文化的市場共創を支える媒介者を目指して」

銀賞 ・上智大学 Zhumageldina Aruzhan氏

(カザフスタン)「日本における文化と宗教の統合」

・埼玉大学 徐 成俣氏 (韓国)

「126回の献血が拓いた「もう一つの留学」」

銅賞 ・明星大学 何 佳鑫氏 (中国)「視覚障害者の移動を支える日本の都市環境から得た示唆」

・東北大学 詹 雪櫻氏 (中国)

「留学生のための文化理解支援ツール」

・東京外国語大学 LEVEQUE Rebecca Victoria氏

(アメリカ)「共に生きることは、対話から始まる」

受賞した論文は、右記QRコードより全文を確認いただけます。また、「留学生新聞」にも順次掲載予定です。是非ご覧ください。本件は、皆様からのご寄付(300,000円)を活用して運営いたしました。ご支援ありがとうございました。

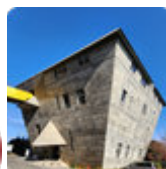
詳細▶



記念キーホルダー販売状況

前号でもご紹介したキーホルダー。販売開始から9か月を過ぎ、販売数量は150個を超えました。色々なポーズの「ななは丸」と組み合わせたキーホルダーをご用意しています。本館以外にも長期館等の他の建物、50年前のセミナーハウス全景等もご用意していますが、1～3位は不動の人気です。

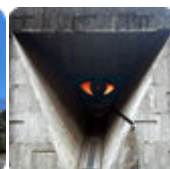
60周年記念キーホルダーの販売は、3月いっぱい予定です。



1位



2位



3位



会費をありがとうございました

(敬称略) 2025年7月～2025年12月

7月 伊藤 意智郎、古本 邦枝、松島 恵、海老根 宏、上野 芳康

8月 石川 達雄、荒川 由美子、伊藤 一郎

9月 村上 陽一郎、井手 久登、村瀬 旻、末松 安晴、
海老澤 克之、栗原 裕

終身会員 秋山 仁、狩野 紀昭、長谷川 瑞穂、本田 誠、渡辺 禮子

継続寄付 鳥居 伸好、板橋 勇仁、時田 学、金谷 憲、荻上 紘一、外村 幸雄、今井 隆明、江口 公一、青野 友太郎、得田 保雄

10月 小池 生夫、酢屋 善元

11月 城 謙輔、熊川 忠

12月 小谷 正博、稲持 教昭、中野 斉子、堀井 啓幸、
村上 健



会員からのメッセージ



〇おかげさまで卒寿を迎えることができました。大学セミナーハウスの益々のご発展をお祈り申し上げます。 **松島 恵**

〇2ヶ月ほど入院しておりましたが5月末に退院しました。2025年分千人会費をお送りします。 **海老根 宏**

〇5類移行から2年以上経って国内国外旅行者数が戻って幸いです。これからもよろしくお願いいたします。 **上野 芳康**

〇猛暑お見舞い申し上げます。この厳しい状況の中、大学セミナーハウスを守って企画等でもますます発展していけますように。
荒川 由美子

〇開館60周年とのこと、二世代にわたる職員、大学教員皆様のご尽力に感謝いたします。 **海老澤 克之**

〇一層の発展を期待しております。 **栗原 裕**

〇誕生日をお祝いいただきありがとうございます。本館の写真懐かしかったです。 **熊川 忠**

〇よい新年をお迎えください。 **小谷 正博**

〇バースデーカードありがとうございました。あつという間の44年。今年から非常勤になりました。 **堀井 啓幸**

〇新年がどうぞ佳き年となります様に！ **村上 健**

【ご入会をご検討の方、改定会費に変更を希望する会員の方】

以下の「QRコード」あるいは「URL」から「千人会のご案内」サイトに移行していただき、当サイト上の【会員登録・継続寄付】をクリックして入会手続き・変更手続きをお願いいたします。

「千人会のご案内」サイト URL

<https://congrant.com/project/cgiush/4527#>

【お問合せ先】

大学セミナーハウス 総務部 千人会担当

TEL : 042-676-3081 FAX : 042-678-4734

MAIL : soumu-g@seminarhouse.or.jp



60周年記念募金 途中経過

(2026年1月31日現在)

ユニットハウス復元プロジェクトへのご協力誠にありがとうございます。2026年1月31日現在、105名の方から1,480,697円のご寄付をいただいております。目標金額2,158,420円まで引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。



JAMZA 長谷川 駿、KENTAM、株式会社Plum Studio、青木 卓、朝岡 寛彰、阿部 美和、五十嵐 星汝、磯 達雄、伊藤 修、伊藤 武史、伊藤 武史、井上 明日香、印 智安、宇田川 孝浩、内海 彩、遠藤 二郎、大橋 三千夫、岡野 正人、岡部 豊、岡村 杏奈、小口 稔、霞ちゃん♡、可知 直毅、加部 佳治、亀井 靖子、川上 修司、菊井 秀治、菊地 滋夫、木村 修、木村 純子、ぐるぐるタナシゲル、黒田 まゆみ、興石 直幸、後藤 春彦、小林 典子、小松 芽衣、齊藤 祐子、佐藤 隆史、佐藤 信行、株式会社佐藤編集事務所、島崎 勝治、嶋田 幸男、清水 和雄、清水 信央、清水 英見、大工原 孝、タカグチ ヒロト、高山 清茂、田辺 治樹、近岡 廣、塚野 雅章、得田 保雄、外村 幸雄、富田 真一、富塚 祥一、豊田 充広、内木 博喜、野崎 隆、ノバキ、萩原 雅一、長谷川 正允、林 和生、株式会社ビーアライブコーポレーション、藤井 敏信、藤浪 康史、古川 恭子、眞島 和己、松浦 健治郎、松村 隆史・真依子、宮下 誠一、睦蟬会 櫻井 育子、村上 慧、村田 真、村田 雄二郎、明倫舎、持田 正憲、守屋 興輔、矢崎 健治、山田 孝司、山本 眞一、湯本長伯、株式会社 幼体連スポーツクラブ、横田 利久、よしこ、渡辺 純子、渡辺 弘、他20名の皆様 (敬称略、五十音順)



協力会員・賛助会員

(2025年12月31日現在)

協力会員(27校)

1. 青山学院大学
2. 桜美林大学
3. 大阪産業大学☆
4. 大妻女子大学
5. 教育テック大学院大学☆
6. 慶應義塾大学
7. 工学院大学*
8. 国際基督教大学
9. 駒澤大学
10. 実践女子大学
11. 上智大学
12. 創価大学
13. 高千穂大学
14. 中央大学
15. 帝京大学
16. 電気通信大学*
17. 東京外国語大学*
18. 東京学芸大学*
19. 東京工科大学
20. 東京都立大学
21. 東京農工大学
22. 日本女子大学
23. 一橋大学
24. 法政大学
25. 明星大学
26. 立教大学
27. 早稲田大学

*は準協力会員

☆は地方協力会員

賛助会員(11社)

1. 相羽建設株式会社
2. 安藤物産株式会社
3. (一社)参加型社会学会
4. 株式会社スリーボンド
5. 大成建設株式会社
6. 多摩信用金庫
7. ハウスコム株式会社
8. 有限会社パス心理教育研究所
9. 株式会社ビクセン
10. 株式会社幼体連スポーツクラブ
11. (一社)DOCOMOMO Japan

千人会 (個人会員) 148名



法人ニュース

第52回理事会報告(2025年度第3回) オンライン会議

主な議案

1. 借入元金の返済計画について
2. 2026年度事業計画(案)について

[2026年度事業計画] ⇒



2025年12月3日開催



第6回協力会員協議会運営委員会 集合写真

第6回協力会員協議会運営委員会(大学セミナーハウス運営委員会) オンライン会議

セミナーハウスをより理解していただくとともに、利用者ニーズ・施設利用の現状に関する意見等情報交換を行った。

当日出席運営委員：

38会員中24会員

(協力会員15・準協力会員2・賛助会員7)

セミナーハウス側 計5人

(理事長、業務責任者及び事務局)

主な報告・意見交換項目：

1. 2026年度事業計画について
2. 施設紹介・50周年記念時作成動画・施設利用リアル動画紹介について
3. セミナーハウス利用者増加について

[2026年度事業計画] ⇒



出席会員一覧：

<協力会員校>

青山学院大学、桜美林大学、国際基督教大学、駒澤大学、上智大学、創価大学、帝京大学、東京工科大学、法政大学、明星大学、立教大学、早稲田大学、高千穂大学、東京農工大学、東京都立大学

<準協力会員校>

電気通信大学、東京学芸大学、

<賛助会員>

相羽建設株式会社、安藤物産株式会社、(一社)参加型社会学会、多摩信用金庫、ハウスコム株式会社、株式会社ビクセン、有限会社バス心理教育研究所

2026年1月22日開催



役員一覧

(2025年12月31日現在)

理事

理事長/館長職務代行

荻上 紘一 元東京都立大学総長、
元大妻女子大学学長

[代表理事][セミナー業務、留学生支援業務担当]

専務理事

外村 幸雄 元中央大学広報室長

[総務、財務、広報、宿泊事業及び業務全般担当]

常務理事

白井 克彦 元早稲田大学総長

[会員、会費問題、千人会担当]

常務理事

山本 眞一 筑波大学名誉教授、広島大学
名誉教授、桜美林大学名誉教授

[将来構想・大学教職員対象セミナー担当]

理事

大橋 隆哉 東京都立大学学長

理事

香川 豊 東京工科大学学長

理事

澤柿 教伸 法政大学副学長

理事

鈴木 将史 創価大学教授・元学長・顧問

理事

富樫 伸 明星大学学長

理事

畑山 浩昭 桜美林大学学長

監事

監事

冲永 佳史 帝京大学理事長・学長

監事

大場 昌子 元日本女子大学学長

評議員

評議員会議長 鷲山 恭彦 元東京学芸大学学長

評議員 アガスティン・サリ 上智学院理事長

評議員 稻積 宏誠 青山学院大学学長

評議員 上岡 学 武蔵野大学副学長、

評議員 大井 孝 一般社団法人日米協会理事

評議員 小川 哲生 明星学苑特別顧問、

元明星大学学長

評議員 河合 久 中央大学学長

評議員 小畑 秀文 元東京農工大学学長、

元国立高等専門学校理事長

評議員 篠田 節子 作家

評議員 下田 直啓 八王子商工会議所副会頭

評議員 蓼沼 宏一 元一橋大学学長

評議員 辻 伸敏 多摩信用金庫常務理事

評議員 日比谷 潤子 元国際基督教大学学長、

聖心女子学院常務理事

評議員 布袋 孝一 (公財)八王子市学園都市文

化ふれあい財団理事長

評議員 吉岡 知哉 元立教大学総長、

日本学生支援機構理事長

評議員 渡邊 啓貴 東京外国語大学名誉教授、

帝京大学教授

* []内は大学セミナーハウスにおける業務分担

宿泊事業報告



宿泊利用実績

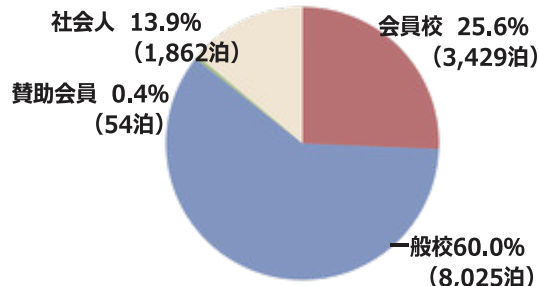
(2025年7月～2025年12月 宿泊者合計13,370泊)

現在当施設の会員校・準協会員校は合わせて27校となります。日頃多くのゼミやサークル活動にご利用いただいておりますが、本年度改めて会員校の専任教員の方全てに当施設を知っていただくべく告知を試みました。各大学の専任教員の方が何名いらっしゃるか調査したところ、8,490名のご登録があり、各大学ご了解のもと大学に資料を持参したり、郵送・メール・リンクを貼っていただくなどの告知活動を行い、3,912名の方にアクセスが出来ました。今年度以降のご利用に期待をしております。

また、新たにSNSによる発信の強化も行い、1年間でInstagram102件・X（エックス）54件の投稿を行いました。フォロワーも徐々に増加しております。是非ご覧くださいフォローをお願いします。



宿泊利用実績



大学ゼミ関連利用実績

(2025年7月～2025年12月)

期間中 1 0 2 件の大学ゼミ関連の利用があり、協会員校の利用は 5 6 件でした。（協会員校は[ご利用団体名]の前に“*”を付与）

日付	ご利用団体名	日付	ご利用団体名	日付	ご利用団体名
2025/7/3	* 法政大学小林ゼミ	2025/9/1	二松学舎大学小久保ゼミ	2025/9/24	東京科学大学理学院化学系河野研究室
2025/7/5	愛知淑徳大学大塚ゼミ	2025/9/1	北里大学医学部	2025/9/24	* 早稲田大学商法箱井ゼミ
2025/7/11	日本大学理工学部化学工学研究室	2025/9/1	* 高千穂大学舟木ゼミ	2025/9/25	お茶の水女子大学理学部情報科学科
2025/7/12	東洋大学国際学部(Global Competence Seminar)	2025/9/2	大東文化大学淡路ゼミ	2025/9/25	* 早稲田大学社会科学部経営組織研究ゼミ
2025/7/18	* 東京都立大学臨床心理学教室	2025/9/4	* 帝京大学宣ゼミ	2025/9/25	* 早稲田大学草柳ゼミ
2025/7/19	流通研究会	2025/9/6	東京造形大学室内建築専攻領域	2025/9/28	* 早稲田大学商学部田口ゼミ
2025/7/21	* 中央大学附属高等学校アントレゼミ	2025/9/7	* 創価大学北野研究室	2025/9/28	* 東京都立大学小野研究室
2025/7/23	* 中央大学法律研究会	2025/9/8	* 駒澤大学山田ゼミ	2025/9/28	立正大学板橋ゼミ
2025/7/24	* 東京外国語大学千葉ゼミ	2025/9/8	* 上智大学文学部柴野京子ゼミナール	2025/9/29	* 東京都立大学 NURULDHABITAH BINTI BASRI
2025/7/27	明治大学樋山恭助研究室	2025/9/10	2025年度行政法・税法合同ゼミ合宿	2025/10/2	摂南大学現代社会学部松本ゼミ
2025/7/30	* 創価大学経営学部栗山ゼミナール	2025/9/10	千葉大学中道ゼミ	2025/10/2	千葉商科大学朽木ゼミ
2025/8/3	* 一橋大学経済学部岡室ゼミ	2025/9/10	東京大学社会学部研修室	2025/10/4	愛知淑徳大学大塚ゼミ
2025/8/3	* 法政大学経済法ゼミ	2025/9/10	* 駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部各務ゼミ	2025/10/4	* 東京都立大学交通・計画研究室
2025/8/4	東洋英和女学院大学篠原ゼミ	2025/9/10	* 駒澤大学法学部平川英子ゼミナール	2025/10/4	* 東京都立大学社会人類学教室
2025/8/4	* 駒澤大学グローバルメディア・スタディーズ学部平井辰典ゼミナール	2025/9/10	* 法政大学国際文化学部松本ゼミナール	2025/10/16	武蔵野美術大学建築学科
2025/8/4	* 慶應義塾大学竹ノ下ゼミ	2025/9/10	* 明星大学データサイエンス学環小暮研究室	2025/10/18	武蔵大学二階堂ゼミ
2025/8/4	* 明星大学柴崎ゼミ	2025/9/11	明治大学商学部永井善久ゼミナール	2025/10/18	* 法政大学文学部地理学科
2025/8/5	東洋大学嶋崎ゼミ	2025/9/11	* 一橋大学山重ゼミ	2025/10/18	* 東京外国語大学小野寺ゼミ
2025/8/6	日本大学法学部経済学部宮澤ゼミ	2025/9/11	* 駒澤大学法学部村井ゼミ	2025/10/26	多摩美術大学建築・環境デザイン学科
2025/8/7	東京都市大学	2025/9/14	* 立教大学JBCC研究会	2025/10/26	* 明星大学熊本ゼミ
2025/8/11	文京学院大学田嶋ゼミ	2025/9/15	* 法政大学吉村ゼミ	2025/10/28	* 東京都立大学野生イネ研究グループ
2025/8/17	秀新ゼミナール	2025/9/15	* 法政大学経営学部木原ゼミ	2025/11/13	* 法政大学小林ゼミ
2025/8/17	沖縄県立看護大学	2025/9/16	多摩大学浜田ゼミ	2025/11/15	* 慶應義塾大学文学部中国文学専攻
2025/8/19	東京都市大学大久保研究室	2025/9/16	東京大学石川（憲法）ゼミ	2025/11/17	* 早稲田大学佐藤将之ゼミ
2025/8/19	* 駒澤大学経済学部吉田真広ゼミナール	2025/9/17	千葉大学松浦研究室	2025/11/25	* 早稲田大学佐野研究室
2025/8/19	* 中央大学心理学専攻高瀬ゼミ	2025/9/17	* 実践女子大学村上ゼミ	2025/11/29	* 一橋大学佐藤ゼミ
2025/8/22	* 東京都立大学都市環境学部都市政策科学科山村研究室	2025/9/17	* 電気通信大学上野研究室	2025/11/30	龍谷大学経済学部小峯ゼミ
2025/8/26	* 法政大学社会学部谷本有美子ゼミ	2025/9/18	成城大学田中藤司ゼミ	2025/12/1	* 早稲田大学外山ゼミ
2025/8/26	* 明星大学経営学部伊藤智久ゼミナール	2025/9/18	明治大学商学部菊池一夫ゼミ	2025/12/6	大つば物理化学セミナー
2025/8/27	* 明星大学心理学部境ゼミ	2025/9/18	立正大学永田ゼミ	2025/12/6	* 上智大学理学部南部伸孝研究室
2025/8/29	東京造形大学沼田真一研究室	2025/9/20	国際医療福祉大学	2025/12/8	東京都市大学岩下研究室
2025/8/30	* 早稲田大学尾澤ゼミ	2025/9/20	* 東京都立大学成人看護学ゼミ	2025/12/11	* 東京農工大学中澤・野口研究室
2025/9/1	東京情報大学佐藤ゼミ	2025/9/21	* 東京都立大学Mohamed Said Ramadan ELAIFY	2025/12/19	ものつくり大学三原研究室
2025/9/1	東京理科大学数学研究部	2025/9/24	聖心女子大学永井ゼミ	2025/12/20	愛知淑徳大学大塚ゼミ

セミナー事業報告



2025年度主催セミナー 実施報告

※詳細は、ホームページ実施報告をご覧ください

■第15回大学教員研修セミナー

テーマ：アクティブ・ラーニングと生成AI、変貌する大学像

開催日：

- ① オンデマンド講義 視聴 7月10日(木)配信開始
- ② オンラインセミナー (Zoom) 8月5日(火)12:50~15:45
- ③ 対面セミナー (1泊2日) 8月18日(月)~19日(火)

会場：大学セミナーハウス、Zoomミーティングルーム

参加者：14校 23名

参加大学：ものつくり大学（2名）、沖縄県立看護大学（2名）、
大阪物療大学（2名）、京都橘大学（1名）、国士館大学（2名）、
駒澤大学（1名）、静岡産業大学（1名）、駿河台大学（5名）、
創価大学（1名）、千葉商科大学（1名）、福岡工業大学（1名）、
防衛大学校（2名）、前橋工科大学（1名）、明星大学（1名）

運営委員兼講師：

菊地 滋夫（委員長／明星大学人文学部教授）
諏訪 茂樹（東京女子医科大学総合教育学修センター特任准教授）
福山 佑樹（関西学院大学ライティングセンター教授）
藤井 恒人（東京農工大学グローバル教育院教授）
田原 真人（IAF JAPAN 理事、参加型社会学会理事、デジタルファシリテーション研究所代表）

講師：澁川幸加（中央大学文学部特任助教/教育力研究開発機構研究員）
村山光子（明星大学非常勤講師、明星中学校・高等学校事務長）
丸山実子（島根大学人材育成・キャリアデザイン部門長・准教授）
杉森公一（北陸大学高等教育推進センター長・教授）
佐藤順子（SPAファシリテーター）

詳細▼



第15回大学教員研修セミナー
アクティブラーニングに向けた関係性作り 佐藤 順子氏

■第13回EUセミナー

テーマ：分裂する世界に立ち向かうEU—デモクラシーとグローバルな連帯

開催日：2025年10月10日（金）～12日（日）

会場：大学セミナーハウス

後援：駐日欧州連合代表部

参加者：6校 44名 社会人3名 合計47名

参加大学：立教大学（20名）、東海大学（11名）、日本大学（7名）、
東洋英和女学院大学（3名）、拓殖大学（2名）、帝京大学（1名）

企画委員兼講師：

渡邊 啓貴（委員長／帝京大学法学部教授・東京外国語大学名誉教授）
太田 瑞希子（日本大学経済学部准教授）
小久保 康之（東洋英和女学院大学国際社会学部教授）
昔農 英明（明治大学文学部准教授）
田中 素香（中央大学経済研究所客員研究員
・東北大学名誉教授）

中西 優美子（一橋大学大学院法学研究科教授）
連見 雄（立教大学経済学部教授）
細井 優子（拓殖大学政経学部教授）

詳細▶



特別講演：“The EU and Japan- like-minded partners in a changing world”
駐日欧州連合代表部（EU）公使/副代表 トーマス・ニョッキ氏
（Mr. Thomas Gnecchi
Minister/Deputy Head of Delegation
Delegation of the European Union to Japan）

逐次通訳：鬼頭真理

■古田武彦記念古代史セミナー2025 （ハイブリッドセミナー）

テーマ：卑弥呼はどこにいたか

開催日：2025年11月8日(土)～9日(日)

会場：大学セミナーハウス、Zoomミーティングルーム

共催：多元的古代研究会 東海古代研究会 東京古田会
古田史学の会

参加者：61名（会場参加者37名・オンライン参加者24名）

実行委員：荻上 統一（委員長）

大越 邦生、大壘 伸明、橘高 修、谷川 清隆、西坂 久和、
畑田 寿一/宮澤 健二、富川 ケイ子、和田 昌美

講演1：『東アジアからみた卑弥呼王権—公孫氏政権と魏王朝—』

仁藤敦史先生（国立歴史民俗博物館歴史研究部教授）

講演2：『「伊都国」「奴国」の遺跡と出土遺物からみた3世紀の「倭国」と「邪馬台国」について』

久住猛雄先生（福岡市教育委員会・市役所に文化財専門職）

講演3：『大和ではありえぬ邪馬台国』

関川尚功先生（橿原考古学研究所）

詳細▼



テーマ：2050年の大学と大学職員像を展望する

～『大学職員のリアル』著者と描く、あなたのキャリアのつくり方～

開催日：2025年10月17日(金)～18日(土)

会場：大学セミナーハウス

後援：大学コンソーシアム八王子

参加者：10校 13名

参加大学：東洋大学（2名）、東京大学（1名）、関西国際大学（3名）、
京都女子大学（1名）、立教大学（1名）、長野県立大学（1名）、
桐蔭横浜大学（1名）、日本工業大学（1名）、
名城大学（1名）、筑紫女学館大学（1名）

企画委員兼講師：

神山 正之（委員長／立教大学入学センター）
青木 加奈子（高崎健康福祉大学学長室参与）
加藤 毅（筑波大学教学マネジメント室高等教育研究部門准教授）
黒田 絵里香（慶應義塾塾監局総務部課長・協生環境推進室事務長）
田中 一平（法政大学教育支援統括本部長・学務部長）
渡邊 正樹（中央大学スポーツ情報学部（仮称）開設準備室事務長）

講演：「今後の大学と、そこで必要な視点や力を考える」

パネルディスカッション・モデレーター：倉部史記先生



第13回EUセミナー 特別講演 EU公使/副代表 トーマス・ニョッキ氏

■現代中国理解Ⅶ

テーマ：ポスト習近平時代を見据えて
 ー転換期にある中国の現在と未来ー
 開催日：2026年1月10日(土)～11日(日)
 会場：大学セミナーハウス
 参加者：8校 23名 高校生 1名 社会人 3名 合計 27名

参加大学：学習院女子大学（11名）、慶応義塾大学（4名）、
 大東文化大学（2名）、東京大学（2名）、上智大学（1名）、
 東海大学（1名）、法政大学大学院（1名）、早稲田大学（1名）、
 角川ドワンゴ学園N高等学校（1名）、社会人（3名）

企画委員兼講師：

川島 真（委員長／東京大学大学院総合文化研究科 教授）
 小嶋 華津子（慶応義塾大学法学部 教授）
 金野 純（学習院女子大学国際文化交流学部 教授）
 内藤 二郎（大東文化大学経済学部 教授）

詳細▼



現代中国理解Ⅶ 基調講演 川島 真氏



憲法を学問するⅨ パネルディスカッション

■憲法を学問するⅨ

テーマ：司法の消極性と積極性～違憲審査のLegitimacy～
 開催日：2025年11月22日(土)～23日(日)
 会場：大学セミナーハウス
 参加者：5校 20名、社会人 23名、合計43名

参加大学：東京大学(含む大学院)（10名）、早稲田大学(含む大学院)（4名）、
 東京都立大学(含む大学院)（2名）、東北学院大学（3名）、
 法政大学大学院（1名）

企画委員兼講師：

石川 健治（委員長／東京大学法学部教授）
 蟻川 恒正（日本大学大学院法務研究科教授）
 穴戸 常寿（東京大学法学部教授）
 木村 草太（東京都立大学法学系教授）

詳細▶



特別講義：「樋口陽一先生特別講義」（参加申込者に事前配信）
 樋口 陽一（東京大学・東北大学名誉教授）

2026年度主催セミナー予定

セミナー名／開催日 ※未記入は調整中	開催方式	対象	定員
第16回大学教員研修セミナー	オンデマンド講義視聴 オンライン型（2～4時間） 会場参加型（1泊2日）	大学教員、非常勤講師	30人
第14回E Uセミナー	会場参加型（2泊3日）	大学生、高校生、社会人	60人
古田武彦記念 古代史セミナー2026 11月7日(土)～8日(日)	会場＋オンライン 同時双方向型（1泊2日）	大学生および社会人	会場50人 オンライン100人
憲法を学問するⅩ	会場参加型（1泊2日）	大学生および社会人	50人
現代中国理解Ⅷ	会場参加型（1泊2日）	大学生および社会人	35人

やまゆり書道教室

○大人コース

対象：18歳以上、年齢の上限なし
 内容：月2回、毛筆
 （かな書道を中心に基礎から、
 希望者は作品づくり、競書誌指導）
 定員：10名（2025年12月現在9名）
 月謝：一般コース 4,500円/月
 上級コース 5,000円/月

○小中学生コース

対象：小学生・中学生
 内容：月2回、毛筆、硬筆の学習、競書誌に
 よる級・段の認定あり
 定員：10名（2025年12月現在5名）
 月謝：3,000円/月

○作品発表 年に数回、本館内で作品展示を
 行っています。

○書道教室ご案内ページ

無料体験（1回）あります。
 お気軽にお問合せください。

詳細▶



留学生支援事業報告

※「留学生論文コンクール2025」の審査結果は、TOPICSに掲載

留学生会館

留学生に宿舎を提供。「出会いの丘」で国際交流を
 深めています。

全25室中、2026年1月末現在12室入居中です。
 4月からの予約が入り始めています。入居を希望する方
 は、お早めにお問合せください。

留学生の皆さんに日本文化に親しんでいただく
 ために、四季折々の行事を紹介しています。
 今回は「お正月」。鏡餅、ミニ門松を飾り、お
 正月にまつわる「元旦」、「三が日」、「松の内」、
 「初詣」、「鏡餅」、「門松」、「風あげ」、「コマ」等
 の説明を日本語と英語で紹介しました。

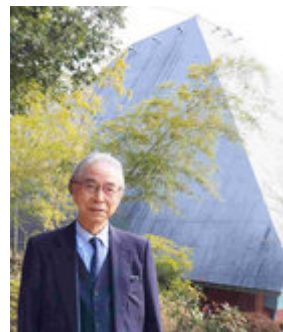


- ★大学セミナーハウスは昨年還暦を迎えました。「思想は高潔に 生活は簡素に」が大学セミナーハウスの基本理念です。その中で、「思想は高潔に」は「不易」ですが、「生活は簡素に」は「流行」であると考えます。宿泊研修施設としての大学セミナーハウスのこの60年間の「生活」環境の「流行」（変化）を振り返ってみましょう。
- ★1965年の開館時には、本館、中央セミナー館、サービスセンター（後に交友館）及び7群100棟のユニットハウスだけが存在しました。主たる宿泊施設であるユニットハウスは、2人部屋で空調、水回りはなく、その時代における「生活は簡素に」の実践でした。
- ★その後順次施設が追加され、或いは世の中の生活水準の向上に配慮した改善を実施しつつ現在に至っています。その概略を振り返ってみます。

1967年 講堂と図書館が完成しました。
1968年 松下館とテニスコートが完成しました。
1970年 長期セミナー館が完成しました。
1973年 野外ステージが完成しました。
1975年 大学院セミナー館が完成しました。
1978年 国際セミナー館と交友館が完成しました。
1989年（20周年）記念館が完成しました。

2005年 テニスコートの上に、全室空調完備、バス・トイレ付きの留学生会館を建てました。
2006年「生活は簡素に」の時代水準に合わなくなったユニットハウスを取り壊し、代わりに130名宿泊可能なさくら館を建てました。これを機に、宿泊室は全て空調完備とし、可能な限りバス・トイレを付けました。
2010年 敷地内の谷を埋め立て、多目的広場を造成しました。
2016年「Dining Hall やまゆり」が完成しました。

- ★この間に施設・設備の老朽化が進み、早急に対応しなければならない箇所が数え切れないほどあります。数年前に「副業」（教員免許状更新講習）が絶好調だった時に何箇所かの改善・改修を実施しましたが、想定外の国の制度廃止によって副業収入がなくなってからは、応急対応に追われるような状況が続いています。
- ★利用者が自由に使えるネット環境は2006年に導入を開始し、順次補強してきましたが、継ぎ接ぎの限界に達したので、大幅な改善に取り組んでいます。
- ★全てのセミナー室においてプロジェクターを使用出来る仕様にしてきましたが、時代のニーズに応えるべく、順次液晶モニターに取り替えています。
- ★水は、開館以来主として自前の井戸により供給してきました。施設の性格上、給水量の変動が大きく、頻繁に井戸の不具合が発生していましたが、2008年に貯水タンクを設置したことにより、井戸機能が安定して今日に至っています。しかし、井戸が限界に達し、都水に切り替えざるを得ない事態に立ち至るのではないかと不安は消えません。
- ★「副業」が絶好調だった時には、空調完備、シャワー・トイレ付き、Wi-fi が自由に使える200の個室から成る宿泊棟と大・中・小20のセミナー室から成るセミナー棟の新築を構想しましたが、夢のまた夢となってしまいました。しかし、2026年の「生活は簡素に」はそのレベルになっているのではないのでしょうか。



活動支援募金へのご協力をお願い

大学セミナーハウスの設立趣旨にご賛同いただき、持続的かつ安定的な事業活動の推進についてご支援いただきたく一般寄付金として募集させていただきます。皆様が快適に利用できるように今後も努めてまいりますのでご協力を宜しくお願いいたします。

詳細▶



募金のご案内

ご寄付お申込みの詳細については、右の「QRコード」あるいは下記「URL」から当法人募金サイトに移行していただき「募金要領」をご覧ください。 <https://congrant.com/project/cgiush/4505>

【ご寄付をいただいた方】（敬称略）2025年7月～2025年12月

株式会社内田洋行 代表取締役 大久保 昇 様、株式会社デジタルナレッジ 代表取締役 はが 弘明 様、甲田 一也 様、荻上 紘一 様、今井 隆明 様

【お問合せ・ご連絡先】

大学セミナーハウス 総務部 募金担当 TEL:042-676-3081 MAIL: soumu-g@seminarhouse.or.jp

セミナー室に大型液晶モニターを導入しました

図書館セミナー室、さくら館セミナー室A/B、松下館セミナー室、交友館セミナー室A/Bに大型液晶モニター（65～85インチ）を設置しました。液晶プロジェクターに比べて映像がはっきりと映るので、カーテンを開けた状態でも見やすく、セミナーでの議論も活発になるのではないかと期待しています。ぜひご利用ください。



広報室便り

大学セミナーハウス開館の1965年以降に放送され、日本中の少年たちの心を熱くしたテレビ番組に「ウルトラマン」と「仮面ライダー」があります。実はこの両作品、かつて当施設がロケ地となったことがあり、さらに初代ウルトラマンに登場する科学特捜隊本部は本館をモチーフにしたのではないかと、という説まで語られています。そんな縁のある両番組が、再び当施設を舞台に撮影され、奇しくも昨年11月、同時期に放映されました。本館周辺で仮面ライダーは戦い、翌週には食堂棟奥でウルトラマンが怪獣に挑む、両番組に思い入れのある世代としては感慨深いシーンが連続しました。



セミナーハウスニュース No.204

2026年2月9日発行

発行部数 1,000部

発行 = 公益財団法人 大学セミナーハウス

発行人 = 荻上 紘一

編集制作 = 大学セミナーハウス 広報室

192-0372

東京都八王子市下柚木1987-1

電話:042-676-8511

FAX:042-676-1220

HP:<https://iush.jp/>